

概要版

第3次豊郷町 子ども読書活動 推進計画

【令和7年～令和11年】



令和7年3月
豊郷町教育委員会

計画の概要

計画策定の趣旨

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を育み、人生をより深く生きる力を身に付けるために必要不可欠なものです。読書は自分の関心や興味に合わせて気軽に楽しめ、生涯にわたる学習意欲やウェルビーイング(身体的、精神的、社会的に良好な状態)につながります。

豊郷町では、令和2年3月に「第2次豊郷町子ども読書活動推進計画」を策定し、すべての子どもが読書に親しみ、関心を持ちながら自主的に読書活動を進められるよう取組を進めてきました。

この度、これまでの取組や子どもの読書活動に関わる現状を踏まえながら、さらなる読書活動の推進を目指して、「第3次豊郷町子ども読書活動推進計画」を策定します。

計画の対象



概ね18歳以下の
子ども



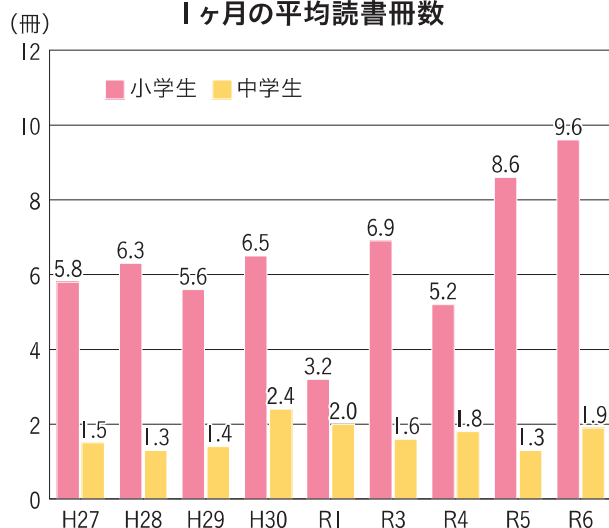
計画の期間

令和7年度 から 令和11年度 までの概ね5か年

参考資料

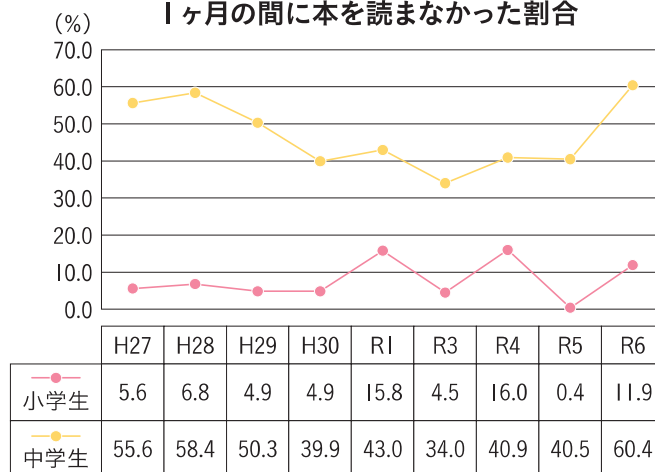
豊郷町の小学生、中学生

1ヶ月の平均読書冊数



豊郷町の小学生、中学生

1ヶ月の間に本を読まなかった割合



※令和2年はコロナ禍のため調査中止
子どもの読書活動に関する調査 (滋賀県教育委員会)

基本目標と基本方針

基本目標

読書を通して優しくたくましい
「本大好き！！豊郷っ子」を育てよう

すべての子どもが読書により
将来のウェルビーイングを実現できる読書環境づくり

基本方針



子どもが
読書をする
「機会」づくり



子どもの
読書の
「場」づくり



子どもの
読書を支える
「人」づくり

施策体系

- 1 家庭、地域における読書活動の推進
- 2 保育園、幼稚園における読書活動の推進
- 3 学校における読書活動の推進
- 4 図書館における読書活動の推進

指標の設定

子ども読書活動推進の方策

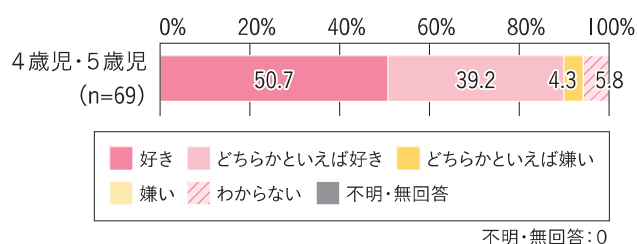
1 家庭、地域における読書活動の推進

(1) 現状と課題

アンケート結果から、4歳児・5歳児の9割が読書を「好き」と答える一方で、保護者の3割が「嫌い」と回答しています。また、家庭での読み聞かせは8割が実施していますが、2割の家庭ではほとんど行われていない状況で読書に対する温度差が見られます。

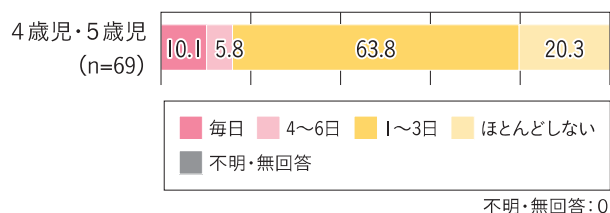
【4歳児・5歳児の保護者】

お子さんは本が好きだと思いますか。



【4歳児・5歳児の保護者】

あなたは、1週間にどのくらいお子さんに絵本等の読み聞かせをしたり、一緒に本を読んだりしていますか。



(2) 今後の方向性と具体的な取組

子育て支援センターや図書館、ボランティアなどが協力し、家庭での読書習慣を広めながら、子どもが本に触れる機会を増やしていきます。

具体的な取組

- ・乳幼児健診等において本の重要性の啓発活動
- ・保護者向けイベントの開催など保護者が本に親しむ機会の提供



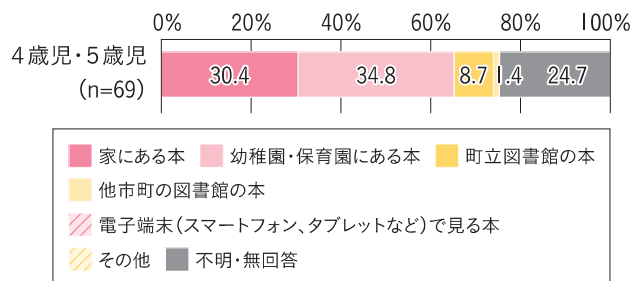
2 保育園、幼稚園における読書活動の推進

(1) 現状と課題

保育園や幼稚園では、読み聞かせやおはなし会、絵本の貸出を通じて、子どもだけでなく保護者にも読書の大切さを伝え、関心を高める取り組みを行っています。アンケートでは、子どもがよく読む本として「幼稚園・保育園の本」が最多でした。家庭での読み聞かせ頻度に差がある中、保育園、幼稚園を通じた読書機会の提供が、乳幼児期の読書活動を進める重要な役割を果たしています。

【4歳児・5歳児の保護者】

お子さんはどの本をよく読んでいますか。



(2) 今後の方向性と具体的な取組

家庭や地域に読書の重要性を広める取組を進め、親子で本に親しむ機会を創出します。

具体的な取組

- ・図書館と連携した絵本の貸出
- ・保護者への啓発活動
- ・職員の資質向上のための研修実施



人形劇の様子

③ 学校における読書活動の推進

(1) 現状と課題

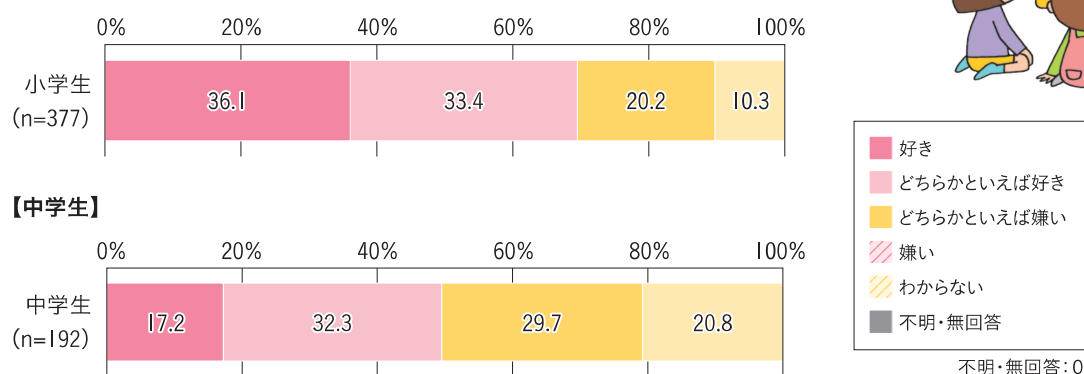
小学校では読み聞かせやスタンプラリー、中学校ではおすすめ本の紹介カード作成などを通じて読書活動を推進するとともに、朝読書で読書の習慣化を目指しています。

しかし、アンケートでは、小学生の36.1%が読書を「好き」と回答したのに対し、中学生では17.2%に減少し、前回調査時と同様に年齢が上がるほど読書好きが減る傾向が続いています。

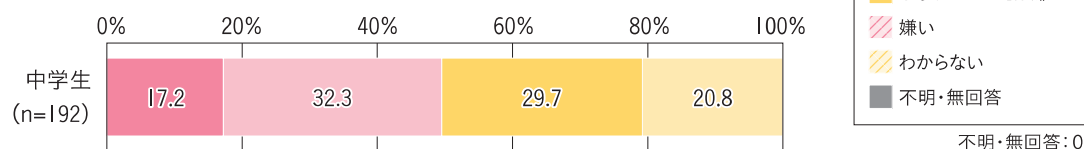
【小学生・中学生】

あなたは本を読むことが好きですか。

【小学生】



【中学生】

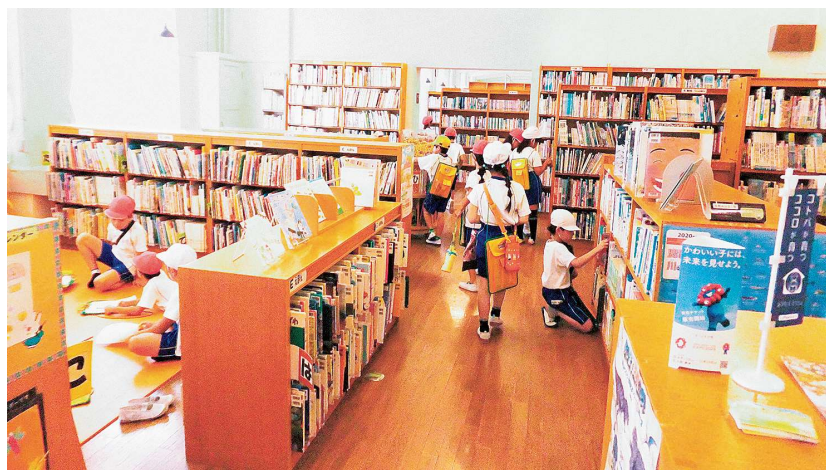


(2) 今後の方向性と具体的な取組

子どもの読書習慣を育むため、学校や家庭での読書活動を推進します。

具体的な取組

- ・読書時間や図書館の利用促進、読み聞かせ活動、ノーマディアデー設定の推奨などを通じた読書機会の確保
- ・図書館と連携した学級文庫や学年文庫の充実、出前図書館、昼休みの図書館利用の実施
- ・開館時間の拡大や蔵書及び設備の充実など学校図書館の整備



小学校図書館体験学習

4 図書館における読書活動の推進

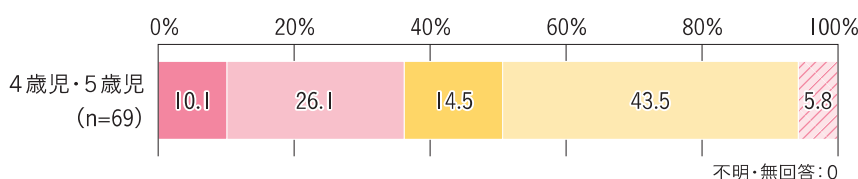
(1) 現状と課題

コロナ禍で利用者が減少する中、団体貸出などのアウトリーチ活動が奏功し、令和5年度の図書館貸出冊数は令和元年比で約6冊増加しました。一方で、中学生の利用率低下や読書ボランティアの減少が課題となっています。

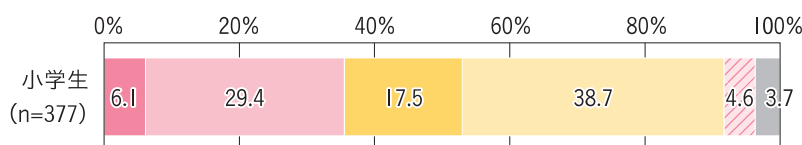
また、蔵書の充実が求められる一方で、スペース不足が問題となっており、子どもが自由に本を選び快適に過ごせる環境整備が必要です。

【小学生・中学生・4歳児・5歳児の保護者】
あなたは町の図書館をどのくらい利用しますか。

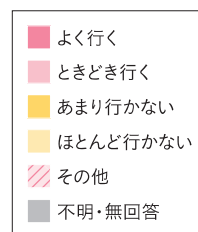
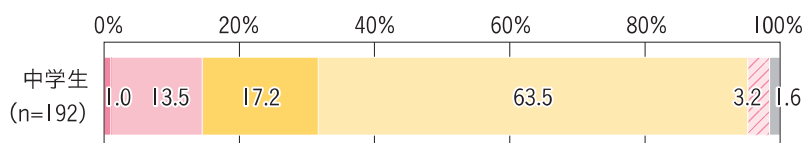
【小学生】



【小学生】



【中学生】



(2) 今後の方向性と具体的な取組

保育園、幼稚園、子育て支援センター、小中学校、家庭と連携し、町全体が本を楽しむ場となる「こどもとしゃかん」を目指して読書活動を進めていきます。

具体的な取組

- ・保育園、幼稚園、子育て支援センター、小中学校への団体貸出や出前図書館の実施
- ・他の団体や機関と連携しておはなし会等のイベント開催や特設コーナーの設置
- ・新規ボランティアの確保と育成および研修等の実施による資質向上
- ・閉架書庫の設置検討等の図書館環境整備と職員増等による体制強化の検討



がたんごとんおはなし会



図書館内展示の様子

指標の設定

本計画の指標

指標名		現状 (令和6年度)	目標 (令和11年度)
1ヶ月の間に本を読まなかった 児童生徒の割合	小学校	11.9%	5.0%
	中学校	60.4%	40.0%
児童生徒の1ヶ月の平均読書冊数	小学校	9.6冊	10.0冊
	中学校	1.9冊	3.0冊
学校司書の在校日数	小学校	週2日	開校時は常時
	中学校	週1日	開校時は常時
開校時は常時開館している学校図書館数	小学校	0 / 2校	2 / 2校
	中学校	0 / 1校	1 / 1校
学校図書館標準に達している学校数	中学校	0 / 1校	1 / 1校
学校図書館における児童生徒 1人あたりの年間貸出冊数	小学校	17.5冊	18.0冊
	中学校	3.2冊	4.0冊
園児1人あたりの蔵書冊数	保育園	6.6冊	14.0冊
	幼稚園	28.7冊	30.0冊
図書館利用登録者の割合	小学校	32.5%	70.0%
	中学校	14.7%	33.0%
図書館の児童図書の蔵書冊数 (12歳以下1人あたり)		53.1冊	55.0冊
図書館の児童図書の貸出冊数 (12歳以下1人あたり)		20.0冊	23.0冊
読書ボランティアの団体数と人数		2団体(14人)	3団体(20人)
週に1日以上読み聞かせをしている家庭の割合 (保育園・幼稚園)		79.7%	85.0%

ようこそ豊郷町立図書館へ

～暮らしのなかに図書館を～

開館時間・休館日

- ・開館時間
午前10時から午後6時まで
- ・休館日
毎週月曜および第3日曜日
国民の祝日
資料整理日(毎月最終木曜日)
年末年始(12月28日から1月4日まで)
特別整理期間



豊郷町立図書館

貸出期間および貸出冊数

資料種類	貸出点数	貸出期間
本・雑誌(最新号をのぞく)・紙芝居	20点まで	3週間
DVD・ビデオテープ	2点まで	2週間
CD・カセットテープ	2点まで	2週間

図書館行事

- ・ぴよぴよおはなし会(乳幼児向け)(毎月第1金曜日)
- ・とことこおはなし会(幼稚園から小学校向け)(毎月第3土曜日)
- ・工作教室(小学校向け)
- ・音読教室(60歳以上の方向け)
- ・人形劇(幼稚園から小学校向け)
- ・リサイクルフェア(保存期限の切れた雑誌を提供)
- ・とよさと古本市(寄贈または除籍した図書を提供)

所在地

〒529-1169 滋賀県犬上郡豊郷町石畑 518 (豊郷小学校旧校舍群)



図書館内の様子

第3次豊郷町子ども読書活動推進計画
発行：豊郷町教育委員会事務局社会教育課
TEL：0749-35-8010 FAX：0749-35-8021
発行年月：令和7年3月